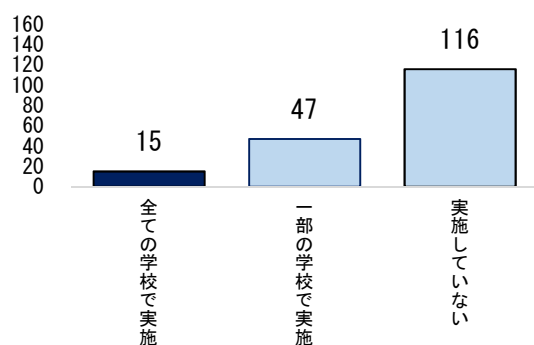


3 放課後等の学びを支える市町村の特色ある取組

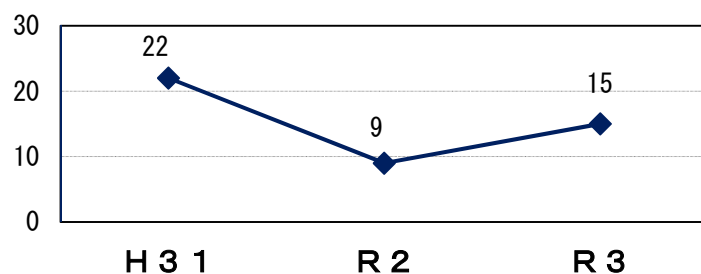
□ 各市町村における放課後や長期休業中における外部人材等を活用した補足的な学習サポートの実施の状況

(1) 高校生や大学生の活用など、高校や大学と連携した学習サポートの実施

令和3年度教育活動等調査（実施予定市町村数）



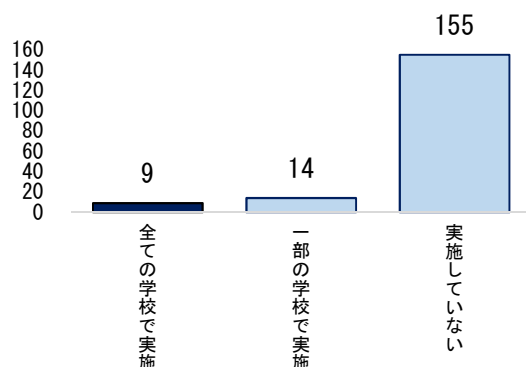
高校や大学と連携した学習サポート



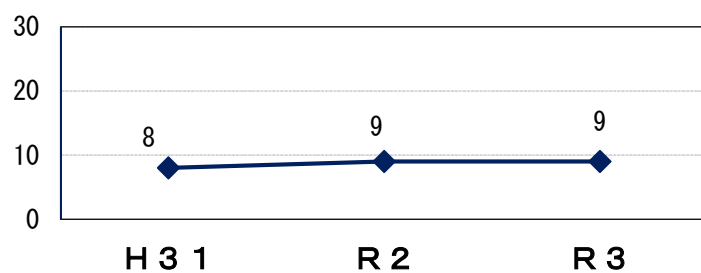
所管する全ての学校で実施している市町村数

(2) 塾の講師の活用など、民間の団体と連携した学習サポートの実施

令和3年度教育活動等調査（実施予定市町村数）



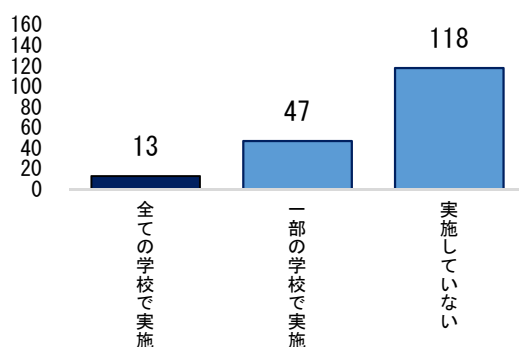
民間の団体と連携した学習サポート



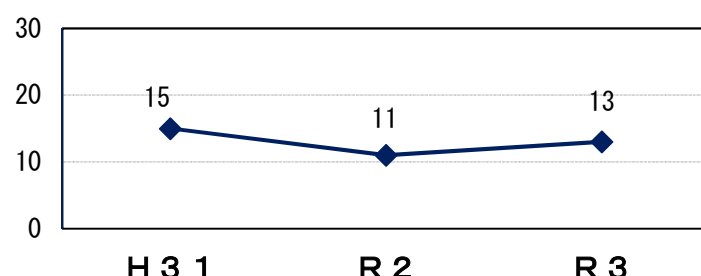
所管する全ての学校で実施している市町村数

(3) 保護者や地域住民の活用など、地域人材を活用した学習サポートの実施

令和3年度教育活動等調査（実施予定市町村数）



地域人材を活用した学習サポート



所管する全ての学校で実施している市町村数

本道のすべての子どもたちが、どこにいても安心して質の高い教育を受け、いつまでも学び続けられる環境を整えることが大切です。ここでは、学校と地域が連携・協働を深め、子どもたちの学びをサポートする自治体の効果的な取組を紹介します。

取組のポイント

- 家庭の経済的背景に左右されない無償による公設塾の開設
- 学校との連携による学習内容の精選
- 働き方改革の促進

実践の概要

家庭の経済的背景に左右されない無償による公設塾の開設



保護者の了承が得られた小学校第4学年から中学校第3学年までの児童生徒を対象に無償で実施しています（申込時に傷害保険料のみ徴収します）。

送迎の対応は、基本的には保護者をお願いしていますが、通学バス利用者については、町のバスを運行しています。

学校との連携による学習内容の精選

- ・「算数・数学」において必ず身に付けてほしい基礎的・基本的な内容を実施
- ・市内の各学校は、算数・数学における子どもたちのつまずきについて情報提供

各学校の管理職や教務主任と連携を図り、学習進度や苦手分野等について情報共有を図っています。そのことにより、学校の授業内容と公設塾での学習内容を関連させることができます。

働き方改革の促進



- ・部活動、各種会議、研修等に配慮した日程調整
- ・放課後における教職員の時間の創出

毎週月曜日の放課後に実施することを基本にしていることから、月曜日の放課後については、学年の打合せや教材研究等に時間をあてることができています。

取組の成果

- 子どもたちが、公設塾で学んだ内容や学び方を、家庭学習の取組に生かすことができるようになった。
- 家庭、学校、行政が一体となって市内の子どもたちの望ましい学習習慣の定着に向けた取組を推進することができている。

取組のポイント

- ICTの活用による「個別最適な学び」の充実
- 地域おこし協力隊による学習サポート
- 福祉部局との連携

実践の概要

ICTの活用による「個別最適な学び」の充実



- ・整備されたWi-Fi環境の効果的活用
- ・タブレットの無償貸出
- ・「スタディサプリ」（利用料無料）の授業動画の視聴などによる自分のペースに合った学びの場の提供

中学生の希望者を対象として、毎週土曜日、市内の文化会館を会場に、タブレットやスマートフォンなどのICTを活用して、一人一人に合った学習を行っています。

地域おこし協力隊による学習サポート

- ・柔軟に勤務できる地域おこし協力隊を学習サポーターとし、運営スタッフを安定的に確保
- ・個別アカウントにより受講生の学習状況を把握し、一人一人に合った学習内容を助言

「学習サポーター」が進捗状況を把握しているので、受講生がアドバイスを受けたり直接質問したりしながら学習することができます。

福祉部局との連携



- ・福祉部局と情報共有等を行い、生活困窮世帯への学習支援としても推進

地域おこし協力隊の働きかけにより、平日の勉強場所（子どもの居場所）づくりの必要性を共有し、福祉部局との連携の契機となっています。

取組の成果

- 年間を通して時間を決めた「勉強するための場」を提供したことにより、受講者に学習習慣が定着してきている。
- 不登校の児童生徒が「学紋塾」の取組をとおして、学習の補充や他者とのかわりを深めることができるようになった。

取組のポイント

- 学校支援コーディネーターによる地域と学校の連携強化
- 児童生徒の学習意欲や基礎学力の向上
- 地域人材の有効活用による地域づくり

実践の概要

学校支援コーディネーターによる地域と学校の連携強化



【ボランティアの支援を得た放課後学習会】

- ・学校支援地域本部に学校支援コーディネーターを配置
- ・地域住民や近隣の大学生など地域の様々な人材が学校支援ボランティアとして参画

学校支援コーディネーターが、地域住民のボランティア参加を促進し、学校・家庭・地域が一体となって地域ぐるみで子どもを育てる基盤を構築しています。

児童生徒の学習意欲や基礎学力の向上



- ・放課後学習会における学校支援ボランティアのきめ細かなサポート

学ぶ楽しさや分かる喜びを体感することで、粘り強く学習に取り組む姿が見られるようになりました。

地域人材の有効活用による地域づくり

- ・地域の人材を有効的に活用するため、地域住民に対し学校支援ボランティアの登録を促進
 - ・各種活動を通じた地域の活性化や学校を核とした地域づくりを推進
- 〔活動例〕土曜教室、土曜学習会
イングリッシュ・プロジェクト

放課後学習会に携わる学校支援ボランティアが、学習会以外の学校支援地域本部事業にも参画するようになりました。

取組の成果

- 多様な人材による手厚いサポートにより、児童生徒の学習意欲の向上及び家庭学習の習慣化につなげることができた。
- これまでの取組によって、令和3年度からは、学校支援地域本部から地域学校協働本部へ発展的に移行し、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働した取組を進めることができた。